



フェアトレードタウンなごや

フェアトレードタウン 名古屋のススメ

～フェアトレードで社会の課題を解決しよう!～

2015年9月に日本で2番目のフェアトレードタウンとなった名古屋市では「地球とのフェアトレード」を理念に掲げ、世界に、地球に、そして地球環境にフェアで持続可能な社会を目指しています。今回はJICAが開発途上国で行っている一村一品プロジェクトが現地の地域活性化へ貢献している事例を紹介し、ローカルへの貢献について知るとともに、フェアトレードに取り組むことによって、世界、地域、地球環境の抱える課題が、お互いに解決されていく方法を考えていきます。

JICAの一村一品運動

「一村一品運動」は、地域特有の資源を活かしながら、世界に通用する産品やサービスの開発を通して地域の活性化と人材を育てる、日本の大分県発祥の地域興しの運動です。

JICAはこの一村一品運動にヒントを得て、世界の開発途上国でその地域の自然素材や継承された伝統を活かした誇れる一品を作り、ローカルなビジネスの促進や生産者の生活向上に取り組んでいます。

日時

平成30年3月18日(日)

13:00～16:30(開場12:30)

会場

SMBCパーク栄

名古屋市中区錦3丁目25-20 地下鉄「栄駅」9番出口すぐ

定員:80名

参加料無料

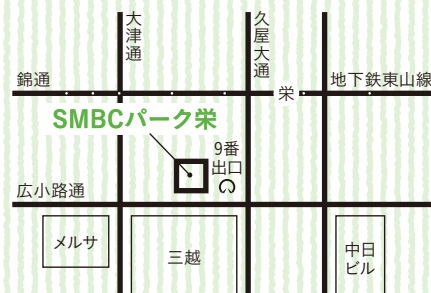
申込:裏面をご覧ください、必要事項をご記入の上、Eメール、FAX又は電話にてお申し込みください。

申込期限:平成30年3月13日(火)

※申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

主催:名古屋市

協力:NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク(FTNN)、独立行政法人国際協力機構(JICA中部)、名古屋工業大学 伊藤孝紀研究室



フェアトレードタウン 名古屋のススメ

プログラム

第一部

13:00～

開会

13:05～

キルギスからの贈りもの

原田さとみ氏 (NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) 代表理事)

JICA中部オフィシャルサポーターとして訪問した、中央アジアのキルギス共和国で出会った草木染めのフェルトぬいぐるみを通して、途上国の生産地とフェアトレードタウン名古屋をつなぎ、フェアトレードで目指すこれからのことについてお話しいたします。

13:35～

途上国の産品で地域を興す

中条真帆氏 (独立行政法人国際協力機構 (JICA) 農村開発部 調査役)

開発途上国へのODA(政府開発援助)を行っているJICA本部より中条さんをお迎えし、JICAが世界各国で展開している一村一品運動により、途上国の人々の暮らしや心が豊かになる地域開発の様子を、現地での活動の紹介を含めお話しいたします。

14:20～

休憩

14:35～

ワークショップ

「人にも環境にも優しいフェアトレード商品で 社会の課題を解決しよう！」

JICAが支援する一村一品運動の産品を題材として利用し、参加者の皆さんとともに途上国の生産地も、私たちの地域も活性化し、未来が嬉しくなる方法をワークショップ形式で考えます。

【題材例】・コロンビアから先住民セヌ族に伝わる葦を使った帽子やアクセサリー
・エルサルバドルから伝統の手織物を現代風にアレンジしたバッグやポーチ など

進行: 原田さとみ氏 ファシリテーター: 名古屋工業大学 伊藤孝紀研究室



第二部

コーディネーター・講師



コーディネーター・講師

原田さとみ氏

NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) 代表理事
JICA中部オフィシャルサポーター
名古屋観光文化交流特命大使
エシカル・ベネロープ株式会社代表取締役



講師

中条真帆氏

独立行政法人国際協力機構 (JICA)
農村開発部 調査役



申込方法

① (イベント名) フェアトレードタウン名古屋のススメ ② 氏名

③ 参加人数 ④ 団体名(あれば) ⑤ 電話番号

をご記入の上、下記申し込み先へ「Eメール」、「FAX」又は「電話」にてお申し込みください。

※受講の可否について後日Eメール、FAXにてお知らせします。

※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

※個人情報 は、本セミナーの運営目的にのみ利用します。

締切期限
3月13日(火)
必着

【申込・問い合わせ】 名古屋市環境局環境活動推進課

TEL: 052-972-2692 FAX: 052-972-4134 メール: a2693@kankyokyou.city.nagoya.lg.jp